

## 平成 21 年度 東京外かく環状道路連絡協議会環境保全専門部会

### 開催結果

#### 1 環境保全専門部会の進め方について

事業の実施状況に応じて着目する環境保全対策を抽出し、現地調査も行いながら、環境保全対策の履行を確認する方向で部会を進めることとしました。

#### 2 環境保全対策について

○矢切地区において実施されている環境保全対策について確認しました。

矢切地区では、専用部の函渠工事が本格的に開始されました。粉塵対策は散水養生、シート養生等により対策が図られており、騒音・振動対策では、低騒音・低振動型重機の使用及び車両走行速度の制限や、仮囲いや防音シートにより対策が図られていることを、事業者の説明と状況写真から確認しました。なお、工事中の騒音・振動及び地下水位・水質については定期的に監視しており、その結果は、工事現場周辺に設置してある掲示板を利用して、地域住民に公表されています。

○地下水対策では、国分地区における試験工事の実証実験について結果を確認しました。

地下構造物が連続する区間について地下水流動阻害対策が必要であるため、解析とその結果により対策方法を立案し、試験工事における実証実験結果により、通水機能及び安定した地下水位の確保を確認しました。

○クロマツの移植については、極力現生育地近くへ移植する考えのもと、移植先を検討しているところであり、工事の進捗により支障となる 12 本のクロマツについては、工事の支障とならない場所へ仮移植したとの報告を受けました。なお、地元児童により生育された苗木を事業者へ引き継ぐとともに、児童の手で植樹が行われたと報告を受けました。

○計画路線周辺に位置する一般環境大気測定局の二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の年平均値の推移については、減少傾向となっています。

○平成 21 年 11 月 11 日に、矢切函渠部、小塚山トンネル、国分試験工事箇所、クロマツ移植など現地の状況を確認しました。

#### 3 都市計画決定権者の見解のフォローアップについて

平成 21 年度までの状況については、別添「都市計画決定権者の見解のフォローアップ表」に示すとおり。

#### 4 平成 21 年度東京外かく環状道路連絡協議会環境保全専門部会開催状況

開催日時

第 18 回：平成 21 年 6 月 5 日（金）10：00～12：00

第 19 回：平成 21 年 11 月 11 日（水）13：00～16：00

第 20 回：平成 22 年 3 月 19 日（金）10：00～11：30